

アル・アクサ洪水第650目：イスラエルがガザで市民を虐殺するなか、アル・カッサム旅団の戦略を説明するアブ・オベイダ

Palestine Chronicle、2025年7月18日、脇浜義明訳



イスラエルはガザで残虐な虐殺を行った。(Photo: via QNN)

主要事項

- *昨日、スロベニアはイスラエルの極右閣僚のイタマル・ベン・グヴィルとベザレル・スモトリッチと「ペルソナ・ノン・グラータ」（好ましくない人物）とすると発表した。
- *エルサレムのラテン教会副主教は、ガザのラテン教会の爆破は恐ろしい事件だが、それはガザの大きな苦しみの一部に過ぎないと述べ、イスラエルの誤爆主張は受け入れられないと付言した。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルによって殺害されたガザのパレスチナ人は58,386人、負傷者は139,077人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

7月18日 10:31 pm (パレスチナ時間)

- *イスラエル軍：イエメンから発射された1発のミサイルを迎撃した。

7月18日 10:20 pm

- *パレスチナ・メディア：ガザ市北部の民家と避難民がいる学校をイスラエル軍が空爆し、子どもを含む3人のパレスチナ人が死亡したと、アッシーファ病院が発表した。

7月18日 8:50 pm

*アキシオス：情報筋によれば、モサド長官が訪米し、周辺のアラブ国に数十万ガザ・パレスチナ人数十万人の移住を受け入れるように説得することを米国政府に要請した。

*PFLP：パレスチナ解放人民戦線（PFLP）は、イスラエルの飢餓政策のためにガザで大きな破局が差し迫っていると警告し、子どもや高齢者や病人など脆弱な人々の大量餓死が発生するかもしれないと指摘した。また、この飢餓強制という犯罪にEUが加担していると非難した。

7月18日 6:27 pm

*アブ・オベイダ：アル・カッサム旅団の報道官アブ・オベイダは、イスラエルのガザ・ジェノサイドの継続に関し、イスラエル非難とともにアラブ諸国とイスラム諸国の政権を厳しく非難した。「敵はナチの強制収容所を真似た解決策を公然と世界に提示している。敵が長年依存してきた反ユダヤ主義という嘘がついに正体がばれ、敵の障害となるであろう。我がパレスチナ人民が敵の歴史的・先進的病的犠牲になるべきではない」と述べた。

*アル・ジャジーラ：まもなく5月以降初めてのアブ・オベイダのビデオ・メッセージを発表する。

*ガザ保健省：今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で35人のパレスチナ人が死亡した。そのうち10人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

7月18日 3:00 pm

*ガザ政府メディア・オフィス：飢餓の悪化とイスラエル軍の人道支援物資配給を妨害する中、栄養失調で69人の子どもが死亡した。飢えと医薬品不足で死亡した人の数は620人となった。

*ユーロ地中海人権モニター：ヨーロッパの姿勢がガザ・ジェノサイドに油を注ぎ、パレスチナの地の占領を支援強化している。

*パレスチナ・メディア：アル・アクサ殉教者病院の医療関係者は、ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市で18歳の少女が栄養失調で死亡したと発表した。

*ハマス：イスラエルは武力による人質解放戦略に失敗したので、残る選択肢は我々抵抗勢力の条件に基づく交渉だけだ。我々の多様な戦術と揺るぎない一貫性がイスラエルを混乱させており、状況は我々に有利な方向に好転している。

*ハマス：ハマスは、ガザに仕掛けられた飢餓は人道に対する意図的な犯罪と表現し、世界各国と諸機関に、飢餓を止めて、数十万人の封鎖された人々を救う公式行動を至急行うように呼びかけた。

*アッシーファ病院長：アッシーファ病院の院長はアル・ジャジーラに対し、ガザのすべての病院は栄養失調や飢餓に関連する病気で苦しむ人々でいっぱい、その中には極端な疲労で記憶喪失になった人々もいると語った。極度の栄養失調の子どもが17,000人いるが、その子らを収容するベッドも治療する薬もないと、語った。

7月18日 12:29 pm

*イエディオト・アハロト：ガザの兵役任務を果たした将校は、「ガザには部隊が宿泊できる住宅がない。ほとんどが破壊されているか、破壊されていない家はブービートラップが仕掛けられている。仕方なく我々はずっと車両の中にいるので、敵の絶好の標的になった」と語った。

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によれば、今日夜明けからのイスラエル軍の砲撃と空爆で死亡したパレスチナ人は25人で、人道支援物資を受け取ろうとして殺害された5人を含む。

7月18日 11:30 am

*パレスチナ・メディア：医療筋の報告では、ガザ回廊南部のラファの北部のアッシャクーシュ地区への爆撃で、青年2人が死亡し、他に何人かが負傷した。ナセル総合病院の報告では、ラファの北の援助物資配給センター近くでイスラエル軍の発砲で数人が死亡した。また、バプティスト病院の報告では、イスラエル軍に砲撃されたガザ市東のアッシャーフ地区から遺体を回収した。

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の報告では、ガザ回廊北部のジャバリヤへのイスラエル軍の攻撃で4人が死亡した。

*イスラエル・メディア：マアリブ紙の世論調査では、ガザ戦争の継続は戦争目的を達成しないと思うイスラエル人は44%で、達成すると思うイスラエル人は42%であるという結果が出た。

*フランス大統領府：マクロン大統領は、3人を殺害し10人を負傷させたイスラエル軍のキリスト教教会攻撃を強く非難した。その前に、ジャン・ノエル外相は、フランスの保護下にある聖家族カトリック教会への攻撃を非難していた。

*パレスチナ自治政府：ガザと西岸地区の医療と教育は、イスラエルが税金の送金を止めているために、崩壊の局面に面している。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告では、イスラエル軍のハーン・ユーニスの避難民テントへの砲撃で、女性と子ども3人を含む5人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：爆撃、停電、燃料不足のためにシェイフ・ラドワン池が下水の溜まり場となり、健康と環境への危険が高まっている。

7月18日 1:45am

*ラテン教会主教府：エルサレムのラテン教会副主教は、ガザのラテン教会の爆破は恐ろしい事件だが、それはガザの大きな苦しみの一部に過ぎないと述べ、イスラエルの誤爆主張は受け入れられないと付言した。

*イスラエル軍：イスラエル軍当局はエルサレムのカトリック教会指導者への謝罪を表明し、戦車が教会を砲撃したのは戦車の技術的誤作動によるものか、それとも兵士の誤りによるものかを調査中であると伝えた。